

第3回バイオマス科学会議 プログラム

プログラム(1日目)

1/15(火)

時間	講演No	論文題名	執筆者
9:00-9:30		会場受付	
9:30-9:35		開会挨拶(坂 志朗(京大))	
		セッション1 資源 (座長:山本博巳(電中研))	
9:35-9:55	O-101	木材搬出用受け渡し式搬器による森林バイオマス資源収穫費用低減化の可能性	(宇都宮大) 有賀一広、田坂聡明、(日本大) 吉岡拓如
9:55-10:15	O-102	第2世代BDFを何に設定するか戦略	(地球エネシステム研) 佐野寛、(阪南大) 本庄孝子、(近畿大) 井田民男、淵端学
10:15-10:35	O-103	アジア地域を対象としたバイオマス賦存量GISデータベースの作成と公開	(電中研) 栗原雅博、井内正直
10:35-10:55	O-104	Prospects for biofuels production in Indonesia - Potential benefit and risk	(京大) Rudianto Amirta, Takahito Watanabe, Yoichi Honda and Takashi Watanabe
10:55-11:10		総合討論	
11:10-11:20		休憩	
	ポスター1		
	座長:松村幸彦(広島大)		
	P-101	短伐期ヤナギ林による木質バイオマス生産に適したヤナギ種の探索	(京都府立大) 佐藤茂、(宮城教育大) 石澤公明、瀬戸昌子、三井祐
	P-102	Study of Pyrolysis Kinetics of Newspaper and its Gasification	(首都大) M.N.A. Bhuiyan、阿久津幸嗣、村上和彦、太田正廣
	P-103	バイオマス賦存量GISデータベースの作成と公開	(電中研) 井内正直、栗原雅博、(NEDO) 森本恵弥
	P-104	インドネシアにおけるナンヨウアブラギリの植栽及びバイオディーゼル(BDF)変換利用の現状	(森林総研) 吉田貴紘、田中良明、藤間剛、山本幸一
	座長:花岡寿明(産総研)		
	P-201	木質バイオマスの2段階ガス化 チップおよび合板を用いたCO ₂ ガス化	(北海道大) 澤田卓郎、幸田圭一、小島康夫
	P-202	木質系バイオマスタールの特徴ならびに熱による改質	(群馬大) 茂木遥人、森下佳代子、宝田恭之
	P-203	木質バイオマスとPETを原料とした気流層高温ガス化に関する研究	(名古屋大) 田中未来、小林信介、板谷義紀、羽多野重信、森滋勝、(東南大) 朴桂林、(環境研) 小林潤
	P-204	バイオマスの2段階ガス化チャーガス化炉におけるタールの分解特性について	(大阪大) 伊東佑輔、安鐵朱、赤松史光、(中外炉工業) 谷口美希、笹内謙一
	P-205	ベンチスケールガス化炉による木質系バイオマスからの合成ガス(CO+H ₂)製造	(産総研) 花岡寿明、松永興哲、劉彦勇、黒田功一郎、藤野孝博、平田悟史、坂西欣也、(ジューン) 平田雅幸
	座長:渡邊 賢(東北大)		
	P-212	高温高压水中部分酸化によるグルコースからの水素製造反応のメカニズム解明に関する研究	(東北大) 渡邊 賢、高橋麻耶子、猪股宏
	P-214	Fe担持ゼオライト触媒を用いたエタノール変換によるオレフィン類製造	(産総研) 稲葉仁、村田和久、高原功
11:20-12:20	P-215	木質バイオマス加圧熱水処理残渣の性状評価	(名古屋大) 平川歩、小林信介、羽多野重信、板谷義紀、田邊靖博、森滋勝、(環境研) 小林潤
	P-216	Microwave-assisted Catalytic conversion of carbohydrates into 5-hydroxymethylfurfural in hot compressed water	(東北大) Xinhua Qi、Masaru Watanabe、Taku M. Aida、Richard Lee Smith Jr.
	座長:柳下立夫(産総研)		
	P-223	バッチ式加圧熱水処理におけるセルロースおよびその構成糖の分解挙動1	(日立造船) 富山茂男、世良豊
	P-224	廃棄物系バイオマスからの液体燃料製造技術の研究開発	(産総研) 安田肇、加茂徹、海保守、(千葉大) 中込秀樹

	P-225	バイオディーゼル廃液からの生物的水素・エタノール生産	(産総研) 柳下立夫
	P-226	タケを原料としたバイオエタノール生産のためのアルカリ前処理条件の検討	(森林総研) 池田努、杉元倫子、野尻昌信、眞柄謙吾
	P-227	木材糖化濃硫酸法における硫酸回収法の検討() イオン交換膜電気透析による硫酸の濃縮 -	(旭川高専)土田 義之、千葉 誠、(横浜国大)関 充晴、(北林産試) 山崎 亨史、檜山 亮
座長:美濃輪智朗(産総研)			
	P-401	有機物メタン発酵収率最大化へのシステム検討	(阪南大) 本庄孝子、(地球エネシステム研)佐野寛、(近畿大)井田民男
	P-402	バイオマス燃料を導入する運輸部門エネルギーシステムの統合評価	(東北大) 出口裕一郎、中田俊彦
	P-403	メタン発酵と燃料電池による生ごみからのエネルギー回収システムの開発	(静工技研) 酒井奨、松本豊、(渡辺建設)増田直己、(静岡ガス)望月康行、(IHシバウラ)高橋浩、(静岡県環境資源協会)大場壽和
	P-404	鶏糞の超臨界水ガス化における副産物からの資源回収	(産総研) 柳田高志、美濃輪智朗、(中国電力)清水嘉久、(広島大)松村幸彦、(東洋高圧)野田洋二
	P-405	草本系バイオエタノール生産・供給にかかわるインベントリ分析	(早稲田大) 長澤将大、大和田秀二、(産総研)工藤祐揮、田原聖隆
12:20-13:20	Lunch		
セッション 2 システム・政策 (座長:河本晴雄(京都大))			
13:20-13:40	O-401	都市域における環境資源の利用を考慮した分散型エネルギーシステムの評価	(東京農工大) 岩本篤志、秋澤淳、(東工大)柏木孝夫
13:40-14:00	O-402	セルロース系バイオマスからのエタノール製造方法のプロセス比較	(産総研) 美濃輪智朗、藤本真司、(トヨタ自動車)齋藤聡志、小田竜一
14:00-14:20	O-501	技術に連動したバイオマス原料の標準化に関する検討	(京都大) 前一廣、長谷部伸治、(関西大)林順一、(NIRO)大隈修、(産総研)坂西欣也、美濃輪智朗、(森林総研)今富裕樹、山本幸一、(コベルコ科研)増田薫、井上聡則
14:20-14:40	O-502	バイオマス利活用による事業化の持続可能性評価方法の考察	(山梨大) 鈴木嘉彦
14:40-14:55	総合討論		
14:55-15:05	休憩		
15:05-15:50	特別講演 (司会:坂 志朗(京都大)) 「ポスト京都議定書の国際枠組み」 京都大学経済研究所教授 一方井 誠治		
15:50-16:00	休憩		
16:00-17:40	パネル討論「バイオマス・バイオ燃料の持続可能性」 [司会・モデレータ] 松村 幸彦(広島大) [パネリスト] 泊 みゆき (NPO法人バイオマス産業社会ネットワーク) 匂坂 正幸 ((独)産業技術総合研究所 ライフサイクルアセスメント研究センター) 森本 慎一郎 ((独)産業技術総合研究所 技術情報部門) 藤原 敬 ((社)全国木材組合連合会 常務理事)		
17:40-18:00	休憩		
18:00-20:00	懇親会		

プログラム(2日目)

1/16(水)

時間	講演No	論文題名	執筆者
セッション 3 技術・導入-ガス化等- (座長:長谷川功(京都大))			
9:00-9:20	O-201	Ni触媒の下水汚泥を用いた低温接触ガス化による軽質ガス製造および窒素化合物の乾式ガス処理法	(群馬大) 黒澤慧介、森下佳代子、宝田恭之
9:20-9:40	O-202	バイオマスガス化プロセスにおけるタールの触媒分解改質の開発	(タクマ) 佐藤和宏
9:40-10:00	O-203	充填層式バイオマスガス化炉の反応挙動解明	(豊橋技科大) 鳥越隆志、(名古屋大)成瀬一郎
10:00-10:20	O-204	東南アジアにおける低水分バイオマスの利活用	(三重大) 法貴 誠
10:20-10:35	総合討論		
10:35-10:45	休憩		
ポスター2			
座長:松村幸彦(広島大)			
	P-105	豚糞コンポストタールの低温接触分解におけるニッケル担持褐炭チャーの触媒効果	(群馬県産業支援機構) 李留云、(群馬大)森下佳代子、宝田恭之
	P-106	ASEANバイオマスモデルによるバイオマス供給可能性と利用技術の評価	(電中研) 山本博巳、(エスアールシー)安岡理恵子、宮近秀人、(東京大)山地憲治
	P-107	バイオマス植物としてのスイートコーンの栽培適性とバイオエタノール生産	(山梨県工技セ) 恩田匠、長沼孝多、小嶋匡人、(山梨県総合農業技術セ)長坂克彦、市川和規、加藤知美、(山梨大)島崎洋一
	P-233	ゴムの木の連続式水熱処理における最適条件	(広島大) Phacharakamol PETCHPRADAB、松村幸彦、(チュロンコン大)Tawatchai CHARINPANITKUL
座長:花岡寿明(産総研)			
	P-206	木質系バイオマスガス化による合成ガス(CO、H ₂)製造に関する研究	(愛媛大) 佐々木寛人、枝重有祐、(産総研)花岡寿明、坂西欣也
	P-208	マイクロ波法による木質系バイオマスの急速熱分解	(産総研) 三浦 正勝、加我 晴生
	P-209	種々の熱分解条件におけるセルロースの構造変化の考察	(京都大) 谷鷹明、砂川賢司、チャイワットウィラウット、長谷川功、前一廣
	P-210	触媒懸濁バイオマススラリーの見かけ粘性率に及ぼす触媒濃度、含水率および温度の影響	(広島大) 北川裕司、井上修平、松村幸彦、(中国電力)清水嘉久、(東洋高压)野田洋二、野口琢史、(産総研)美濃輪智朗
	P-211	ガス化剤存在雰囲気下での木材と構成成分のTG測定	(産総研) 小木知子、中西正和、福田芳雄
座長:渡邊 賢(東北大)			
	P-217	リグニン/ポリプロピレン混合多孔性炭素繊維の表面性状	(森林総研) 吉田貴紘、久保智史、(Univ. British Columbia)John F Kadla
	P-218	木材の加溶媒分解生成物の木質ボード用接着剤への応用	(森林総研) 小林正彦、秦野泰典
	P-219	木質系バイオマスのガス化チャーからの高効率・長寿命・低コスト脱硫用炭素材の開発	(産総研)坂西欣也、松永興哲、花岡寿明、中島良枝、(ジュオン)平田雅幸
10:45-11:45	P-220	生物的超高温可溶化による高効率メタン発酵	(大阪ガス) 坪田潤、(京都大)津野洋
	P-221	乾式メタン発酵消化汚泥に対する励起蛍光マトリックス計測	(日本大) 遠藤良輔、木谷 収、野池達也、赤星栄志、(三機工業)登坂充博、(東京大)大政謙次
	P-222	白色腐朽菌複合前処理を用いた木質バイオマスのメタン発酵	(京都大) 渡辺隆司、芦田和信、矢野健太、親泊政二三、渡邊崇人、本田与一、(徳島大)中村嘉利、(大阪ガス)坪田潤
座長:柳下立夫(産総研)			
	P-228	加圧ガス化・乾式ガス精製による木質バイオマスからのDME製造	(山口産技センター) 小川友樹、(産総研)花岡寿明、坂西欣也
	P-229	製紙工場を活用するバイオエタノール生産 ~ノースカロライナ州立大学におけるプロジェクト紹介と日本における可能性~	(三重大) 野中 寛
	P-230	キャッサバパルプおよびバガスの水熱反応特性	(広島大) 原翔太郎、堀本太一、Phacharakamol Petchpradab、松村幸彦、(チュロンコン大)Tawatchai Charinpanitkul

	P-231	550 のグルコースの超臨界水ガス化における反応熱の測定	(広島大) 堀本太一、松村幸彦
	P-232	触媒懸濁スラリーの超臨界水ガス化における触媒反応速度の決定	(広島大) 松村幸彦、原翔太郎、井上修平、(中国電力)清水嘉久、(東洋高圧)野田洋二、(産総研)美濃輪智朗
座長:美濃輪智朗(産総研)			
	P-406	木質系バイオマスからのエタノール生産における糖化および発酵のプロセスシミュレーションによる評価	(産総研) 藤本真司、柳田高志、井上宏之、美濃輪智朗
	P-407	コンバージミルを用いた木質バイオマスの高効率エネルギー変換法の構築	(一関高専) 福村卓也、二階堂満、石川慶典、戸谷一英、(アーステクニカ)猪股尚治
	P-408	固体触媒を用いた流通式反応器によるバイオディーゼル燃料の連続合成	(一関高専) 福村卓也、高橋拓矢、菅野理雲、二階堂満
	P-409	バイオマス利活用支援システムの構築に係る研究(第1報)	(復建調査設計) 縄田大輔、井上陽仁、高濱繁盛、(広島大)松村幸彦、(東京大)山地憲治、山本博巳、(筑波大)内山洋司
11:45-12:45	Lunch		
セッション 4 技術-マテリアル変換- (座長:吉田貴紘(森林総研))			
12:45-13:05	O-205	超臨界流体技術によるバイオリファイナリーへのアプローチ	(京都大) 坂 志朗
13:05-13:25	O-206	木タールの接触熱分解による燃料ガスと機能性炭素の同時生産	(北見工大) 田村記秀、石塚文章、鈴木 勉
13:25-13:45	O-207	相分離変換システムによるリグノセルロース資源の長期的有効利用	(三重大) 野中 寛、船岡正光
13:45-14:05	O-208	グリセリンの水素化分解反応による1,3-プロパンジオールの製造	(産総研) 黒坂忠弘、佐々木義之、(阪本薬品工業)成林生也、丸山英之
14:05-14:20	総合討論		
14:20-14:30	休憩		
セッション 5 技術-液体燃料- (座長:宮藤久士(京都大))			
14:30-14:50	O-209	高温高圧水中でのセロビオースの加水分解反応におけるpH濃度の影響	(東北大) 渡邊 賢、佐藤雄亮、Richard Lee Smith, Jr.
14:50-15:10	O-210	バッチ式加圧熱水処理におけるセルロースおよびその構成糖の分解挙動2	(日立造船) 世良豊、富山茂男
15:10-15:30	O-211	エタノール中での酸素酸化による木質系バイオマスの脱リグニンと残渣の酵素糖化	(産総研) 佐々木義之、遠藤貴士、井上宏之
15:30-15:50	O-212	廃食用油からのバイオディーゼル燃料製造における遊離脂肪酸の除去	(けいはんな) 高津淑人、(白石工業)糟野剛一、田近正彦、(同志社大)山中真也、日高重助
15:50-16:05	総合討論		
16:05-16:30	表彰式・閉会挨拶(坂 志朗(京都大))		